中3 公民 問題（人権と政治） 穴うめ（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 人権が侵されたとき国に救いを求める権利を（　　）という	請求権 （国務請求権 でも正解）
(2) 憲法に直接書かれていない新しい権利をまとめて（　　）という	新しい人権
(3) 『統治二論』で抵抗権をとなえたのは（　　）である	ロック
(4) 1948年に国連で採択された人権の基準が（　　）だ	世界人権宣言
(5) 核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針が（　　）だ	非核三原則
(6) 天皇が内閣の助言と承認で行う形式的な仕事を（　　）という	国事行為
(7) 日本とアメリカが結んだ防衛の条約が（　　）である	日米安全保障条約 （日米安保条約 でも正解）
(8) 憲法は国の（　　）で、反する法律は効力を持たない	最高法規
(9) 政治を最終的に決める力が国民にあるという原則を（　　）という	国民主権
(10) 刑事裁判で被告人の利益を守る弁護士を（　　）という	弁護人
(11) 内閣の大臣が全員そろって職をやめることを（　　）という	総辞職
(12) 毎年1回1月に召集され予算を審議する国会を（　　）という	常会 （通常国会 でも正解）
(13) 最高裁判所は違憲審査の終審として（　　）とよばれる	憲法の番人
(14) 予算の議決などで衆議院の議決が重く扱われることを（　　）という	衆議院の優越
(15) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という	三審制
(16) 国会は国権の最高機関で、国の（　　）である	唯一の立法機関
(17) 地域の重要な問題について住民が直接意思を示すのが（　　）だ	住民投票
(18) 住民税など地方公共団体が集める税を（　　）という	地方税
(19) 政権を担当せず政府を批判・監視する政党を（　　）という	野党
(20) 落選した候補者に投じられた票を（　　）という	死票 （しひょう でも正解）